

「昭和、平成、令和もみんな楽しく！ウエルカムライブ2020@カダール」＋参加団体 PR 映像

会場を埋め尽くした観客▶



▲222トラストバンド



◀FUMIYA



▲GMU



▲最後は全員で

今年で19回目となるカダールフェスタ～市民活動企画展～。オープニングの冒頭を飾ったのは参加団体 PR 動画、魅力あふれる数々の企画に興味津々！

その後、青森を舞台に活躍している3組のアーティストが次々に登場、1日限りの熱いライブを繰り広げました。まずは懐かしい昭和の音楽を奏でる222トラストバンド、続いて青森のエグザイル ATSUSHI こと FUMIYA、ラストは青森市の観光大使GMU。エンディングは大ヒット曲「パプリカ」のパフォーマンスで最高潮！

=====

★一人ひとりが輝く男女共同参画への思いが込められたカダールフェスタ（45団体・62企画）は、今年も5000人を超える市民が集い、たくさんの交流と学びの場を創出した9日間となりました。

男女共同参画ニュース

◆「国際女性デーHAPPY WOMAN FESTA2020」 新型コロナウイルスのため自粛

（一般社団法人ウーマンイノベーション HP）

女性のエンパワーメント推進と社会活性化を目的としたHAPPY WOMAN 実行委員会は、毎年3月8日の国際女性デーにHAPPY WOMAN FESTAを開催していた。今年も「3月8日は女性の生き方を考える日」をテーマに、15都道府県35会場でさまざまなイベントを同時開催する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大に備え、開催の自粛を決定した。

◆「2019 Word of the Year」に 性別を問わない「they」が決定

（2019/12/12 OUT JAPAN HP）

日本の「今年の漢字」にあたる米国版「Word of the Year」が発表され、性自認が典型的な男性/女性に当てはまらない人を指す際に用いられる単数形の「they」が選ばれた。「they」とは本来「彼（女）ら」と複数の代名詞とされてきたが、近年男女別の「he（彼）」「she（彼女）」に換えて「they」を単数形で使う動きが広がっている。米国心理学会が「相手の性別がわからない場合や、個人が『they』を好む場合は、正式な文書であっても『they』を使用すべき」と発表したことで話題になった。

カダール登録団体の皆様へ

団体登録の更新は

5月31日までに！

* 団体登録の有効期限は毎年3月31日までです。
* 団体登録の更新をご希望の方は、5月31日までに手続きを行ってください。
（新規登録は随時行っていますが、下記の要件があります。詳細は事務局までお問い合わせください）

* 団体登録の要件6か条 *

- ①男女共同参画に理解がある
- ②規約を備えるなど組織体制が明確である
- ③団体構成員の過半数が市民であること、または3分の2以上が市民・市内在勤である
- ④団体構成員が10人以上
- ⑤活動実績が定期的かつ継続して1年以上あり、今後も継続して活動する見込みがある
- ⑥営利、宗教、または政治的な活動を目的としない

女性の悩み相談 カダール相談室

自分自身の生き方、家庭のこと、配偶者やパートナーからの暴力の悩みなど、ひとりで悩まず、ご相談ください。女性に限らず、男性もご利用ください。

☎017-776-8858

☎受付時間：午前9時～午後9時

* あらかじめ相談日時を確認してください

性的マイノリティ にじいろ電話相談

LGBTをはじめとする性的マイノリティ(*)の方々、ご家族、ご友人などからのさまざまな悩みに関するご相談をお受けします。

☎専用ダイヤル：☎017-776-8803

☎相談受付：毎週火曜日（年末年始を除く）9:00～21:00

※性的マイノリティ：レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（心と身体の性が一致しない人）の頭文字をとったLGBTなど性的少数者のこと。